

やまのうち通信



第 185 号

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4

令和 4 年 9 月 20 日

TEL・FAX (0824) 74-0451

↑ フェイスブック
QR コード

↑ インスタグラム
QR コード

投稿写真 第15回市老連グランドゴルフ大会が開催されました！



9月9日、備北丘陵公園にて、第15回市老連グランドゴルフ大会が開催されました。

山内からは2チーム12名が参加し、他の地域の皆さんと交流しながら元気に楽しくプレーしました。

また個人成績女性の部では木戸町の垣智加子さんが3位入賞を果たし健闘されました。

おめでとうございます！

コウノトリがまた山内に飛来しました！



9月9日夕方コウノトリ2羽が山内町山王松村修治さん宅近くに飛来してきました。

2羽とも足輪から2022年5月6日生まれで一羽は7月9日巣立ち、もう一羽は7月12日に巣立ったようで、2羽は雄の兄弟です。2羽とも生まれたのは保護センターではなく兵庫県豊岡市の野外の電柱で生まれたそうです。1羽はかなり人馴れしていて、2mくらいまで近寄って写真撮影をしても、全く動じず撮影させてくれました。山内町 松村修治さんからいただきました。

お盆親善ソフトボール大会が3年振りに開催されました！

8月14日(日)、山内小学校グラウンドと庄原市スポーツ広場にて行われました。



結果発表

優勝

水越・日向チーム

おめでとうございます

準優勝

平田チーム



令和4年度山内ふるさと祭り開催中止のお知らせ

9月2日(金)にふるさと祭り実行委員を開催し、開催に関わる各団体の代表者の皆さまと、「ふるさと祭り開催について」検討しました。多数決の結果、今年度のふるさと祭りの開催を中止することが決定しました。今後も新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるとともに、安心してふるさと祭りを開催できる環境が整うことを願っています。

天高く馬肥ゆる秋 気持ちの良い季節となりました。長い期間のコロナ禍で外出制限が緩和されると、車で出かける機会も増えているのではないのでしょうか。

近年は高齢者が運転する車の事故のニュースが多く聞かれています。高齢のドライバーは若い頃の感覚で車の運転をしているため、自分の判断能力の衰えに気付かず、運転の失敗や判断ミスが起こってからはじめて気付く人が多いそうです。周囲の人が危険な場面に遭遇したら、本人にきちんと伝える事が重要です。運転するのは自分です。何かあって後悔しないようにしましょう。

私の知人は車の運転が好きで、日頃から「自分だけは絶対に大丈夫。車の無い生活など考えられない。」と自信を持っていましたが、いつの頃からか些細なミスや物忘れが増えて、家族から車の運転を心配されていました。75歳になって認知症機能検査を受ける時を機会に、家族全員から時間を掛けて説得され、自主的に免許を返納することにされました。

返納のアドバイスとして、次のような内容を説明されたと聞きます。

- ・事故や怪我をして後悔するより健康第一である。
- ・近距離は公共交通機関を利用する。
- ・遠出の時は家族が代りに運転する。
- ・免許返納後は自治体の支援が利用できること。



知人は車の無い生活に慣れてくると、精神的には気楽で解放感もあるようで、少しぐらいの忘れがあっても心配せずに行動できるようになり、新しい趣味にも挑戦すると言われています。公共交通機関を利用することが当たり前になり、自分の足で歩く時間が増えて体調が良くなったと喜んでおられました。

誰もが同じように年を取り老化現象もやって来ます。車のある暮らしが全てと考えるのではなく、車は必要時に利用して、自分の足で歩いて健康的にゆっくりとしたスピード感で過ごしてみてもいいのではないでしょうか。

相扶の郷居宅介護支援事業所 介護支援専門員 吉川 美法

庄原市コミュニティ推進補助金で備品を購入しました！



山内自治振興区の事業や生涯学習の環境を向上させるため、宝くじの売り上げを原資とする令和4年度「庄原市コミュニティ推進補助金」で備品を購入しました。この補助金は補助率が100%で自己負担金はありません。



整備したものは、行事等に使うテント2張り、運動会やふるさと祭りなどで使う音響設備一式、マッサージ器2台、パソコン1台、プロジェクター1台、卓球台2台です。



これまでに何回もこの補助金に挑戦してきましたが、なかなか当たらず苦労してきましたが、今回運よく採用してもらうことができました。

区民の皆様には、十分ご活用いただきますようお願いいたします。

おたがいさまネット 「災害避難対応の留意点について」

9月6日接近の11号台風はコースが北に寄って通り過ぎ、当地方には大きな影響もなく済みました。1991年の19号台風のように山陰沖の日本海を通る台風は中国地方に大きな被害をもたらします。今年は赤道付近の海水温が高く台風が発生しやすい年だと言われており、これから10月にかけても発生が続くと予想されています。台風で避難する場合、雨に加えて風にも注意が必要です。接近してきて風雨が強まってからの避難行動は、倒木などかえって危険を伴う場合もあり、警報や避難情報を待たずに自主避難を心掛けることが求められています。

「おたがいさまネット」ではこれまで災害時における「一人暮らし高齢者等の避難支援」に取り組んできましたが、台風シーズンの渦中でもあり、改めて避難対応の留意点を述べておきたいと思えます。

- ・危険を感じたら早めの避難をする。
- ・避難行動要支援者に支援協力者が早めに声かけをして自主避難するか自宅に留まって安全確保するかの対応をとる。
- ・自治会長は警戒情報レベル3(高齢者等は避難)で各避難所を開設する。
- ・発令前に開設要請や避難者がある場合はその都度開設する。
- ・警戒情報レベル4(危険な場所から全員避難)で避難を完了する。
- ・避難する場合、飲料水・むすびなどの軽食類・服用薬などを持参する。
- ・避難所では新型コロナウイルス感染対策として、マスクの着用、換気の徹底、大声での会話を控える等に努める。



地域マネージャー 三上智道

ヨガを楽しむ会では、 会員を募集しています！

毎週木曜、山内自治振興センターにて、
13時～14時30分に開催しています。
詳しくは回覧文書をご覧ください！



9月アダプト活動報告



9月4日アダプト活動として、国兼川の草刈り作業を行いました。

日向自治会 池の内班・若宮班の
みなさんです

9月環境パトロール隊



右から、
金子久則さん、塚本邦彦さん、
二橋豊さん

おくりもの 8/10～9/12

◆香典返し

山内町 田守宏好様(故 ヨシエ様)

ご芳志ありがとうございました。ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。

山内地区社会福祉協議会



10月 予定

新型コロナウイルス感染症
拡大防止のため中止となる
場合があります。

7日 健康寿命向上セミナー 10時～

「運動機能向上+フレイル予防」教室

11日 ふれあい給食

20日 自治会長会

25日 ふれあい給食



定住促進プロジェクト(空き家活用)だより

ようこそ山内へ

三重県から、環境と向き合う自伐型林業を目指してフォレストワーカーの辻さん一家が引っ越して来られました。全員集合は来年3月です。今から楽しみです。早速、地域の皆さんやてごおし隊が住居を準備。引っ越し当日は地域の子もたちと兄弟のように仲良く遊んでおられました。



引っ越しの際には地元の皆さんに温かく迎えて頂き子どもたちもすぐ仲良くなり安心しました。広島に移住先を決めたのは、長年思い描いた理想の仕事に出会ったこと、妻の実家も広島で、さらに夫婦そろってアウトドアが大好きで、特に釣りが好きな家族なので、山・川の自然豊かな環境と豊かな瀬戸内海と日本海にアクセスしやすい山内に移住先を決めました。どうか末長くよろしくお願い致します。

山内てごおし隊と地域の皆さん出動！！



子どもたちの楽しそうな笑い声が秋の風に誘われてお家の中を優しく吹き抜けていきました。



うち 古民家やまの家 これからの予定

「森林・里山資源を暮らしに活かす」
先人の知恵を未来につなぐ体験事業

9月22日(木)	チェーンソー講習会(大人対象)
9月25日(日)	間伐材でプランコ作り・看板作り(団子汁・枝豆・梅ジュース)
10月	竹を使ったすべり台づくり・様々な木で鉛筆づくり
11月	椎茸原木の調達(大人)・大豆の収穫(みんなで)
12月	こんにやく作り・もみ殻を使った炭作り・草木灰作り
1月	無農薬の大豆から味噌作り
2月	椎茸の植菌
3月	餅花づくり
4月	山菜採り・タケノコほり、旬を味わう
5月	木枠を作って豆腐作り
6月	梅の収穫・梅干作り・野草茶・麦茶作り

環境に配慮した昔から伝わる知恵を若い世代へお伝え頂く場・様々な年齢の方々や地域外の皆さんとの交流の場として、皆さんからご提案頂いた四季折々の活動を温め山内の魅力を発信していきます。